

白糠町ヒグマゾーニング計画

令和7年9月1日

<連絡先>

担当部署名	北海道白糠町経済部経済課林業係
所在地	北海道白糠郡白糠町西1条南1丁目1番地1
電話番号	01547-2-2171
FAX番号	01547-2-4659
メールアドレス	ringyou@town.shiranuka.lg.jp

1. はじめに

(1) 目的

「ゾーニング管理」とは、人と野生生物をすみ分ける手法のひとつです。北海道が12月に改訂した「北海道ヒグマ管理計画（第2期）」では、ヒグマゾーニング管理の策定が推奨されています。白糠町では、関係機関との協議を実施し、実情に適しているゾーン設定を行い各関係機関との共通の理解をもって対策を行うため、この計画を策定しました。

(2) 位置づけ

この計画は、ヒグマ対策を効果的に実施していくために、対応の目安などをあらかじめ定めたものとなります。ヒグマへの対応、特に出沒に伴う捕獲の判断などは、その事例に応じた情報に基づき、その安全性等を検討することが必要になるため、関係者がこの計画を踏まえた共通認識のもと、スムーズに連携を行い、検討を行います。

また、この計画は対応の目安ですので、特に計画期間等は設けませんが、その運用にあたって不都合が生じないよう、必要に応じて順次修正を行うこととします。

なお、ヒグマ対策に関して、ゾーニング管理を前提とした国の交付金等を受けることとした場合、各交付金等の事業実施計画作成に当たりこの計画を参照することがあります。

2. 各ゾーンの定義

表1のとおり

<表1：各ゾーンの定義>

ゾーン	コア生息地	緩衝地帯	防除地域	排除地域
エリア概要	健全な個体群の維持（繁殖や生息）を担保する	コア生息地と防除地域・排除地域との間の地域	農業、林業など人間活動が盛んな地域	市街地、集落内の住居集合地域等の人間の居住地
場所の例	うえで重要な奥山等の地域	(一部地域除く)	国道や道道等の主要道路、農地等の周辺	都市計画区域内と都市計画区域周辺地域
利用の状況	ヒグマの存在を前提とした限定的な利用（登山など）	ヒグマとの遭遇を想定した利用	日常的な利用があるが、人の目が届かない時間・場所も多い	日常かつ高密度な利用

3. 各ゾーンの対応方針

表2のとおり

<表2：各ゾーンの対応方針>

	コア生息地	緩衝地帯	防除地域	排除地域
ヒグマへの対応方針	ヒグマの生息に配慮	問題を未然に防ぐ	寄せ付けない・被害を防除	入らせない・入った場合はすぐ対応
ヒグマへの取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・生息地の保全 ・問題個体以外の捕獲は行わない 	<ul style="list-style-type: none"> ・捕獲による個体数の抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ・誘引物の適切な管理 ・被害（人身・農業）防止のための捕獲 ・排除地域への侵入抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地への侵入防止 ・緊急時の対応体制の整備
	（共通）出没情報の収集・発信 普及啓発・調査研究の促進			

4. ゾーニングマップ

別紙のとおり

5. ゾーンごとの取組及び実施体制

ゾーンごとの主な取り組みは表3のとおり。ゾーニング管理を通じ、これらの取組を推進するとともに、実施体制の整備と充実を図っていく。

<表3：ゾーンごとの主な取組>

主な取組	コア生息地	緩衝地帯	防除地域	排除地域
被害防止のための捕獲	-	-	○	○
ゾーニング管理としての捕獲 （被害防止のための個体数管理捕獲）	-	○	-	-
目撃情報の収集及び注意喚起の発信	○	○	○	○
作物残渣と廃棄物（生ごみ等）の適正処理	-	-	○	○
ヒグマ出没時における対応訓練	-	-	○	○
調査研究	○	○	○	○